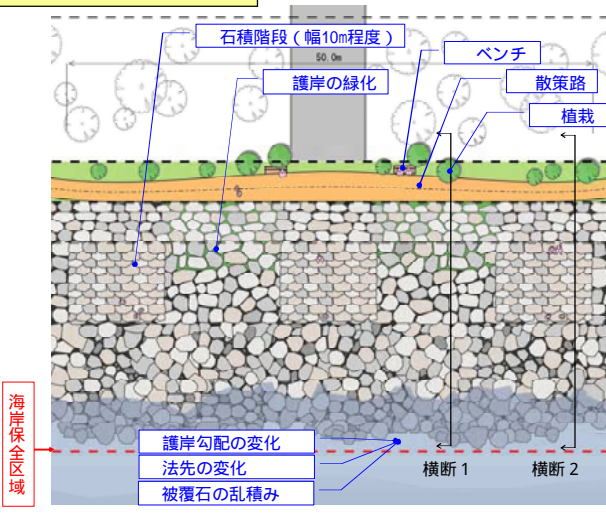
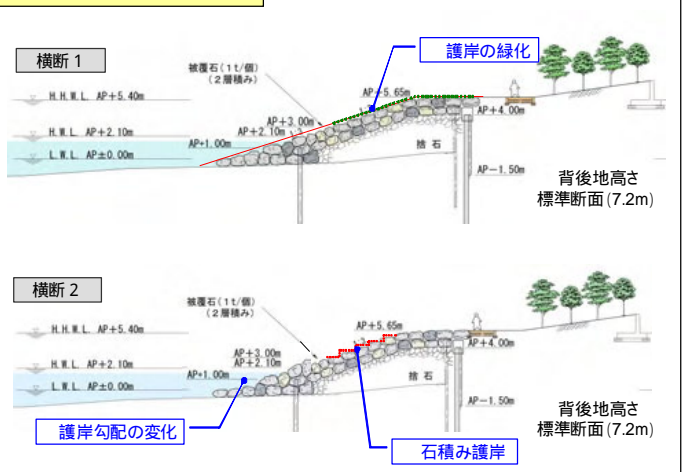


# バリエーション意見を踏まえた、各機能の導入・検討

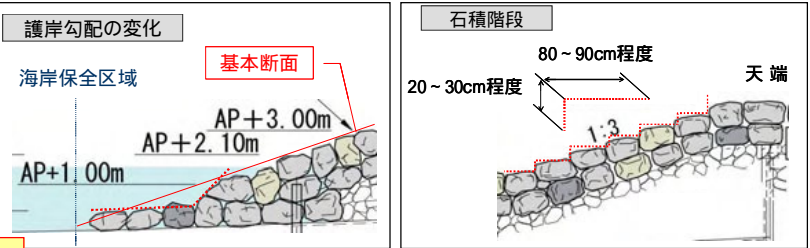
## 平面配置の検討



## 断面形状の検討



## 細部構造の検討



バリエーションに関する意見を踏まえ、導入すべき機能について平面配置、規模、断面形状、細部構造の観点から複数案検討した。

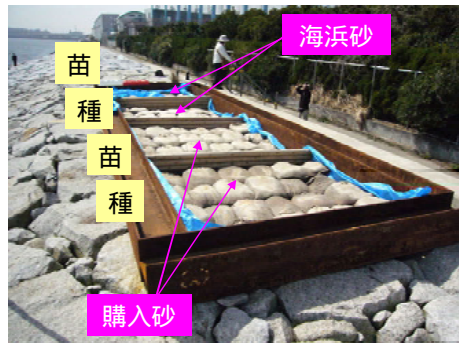
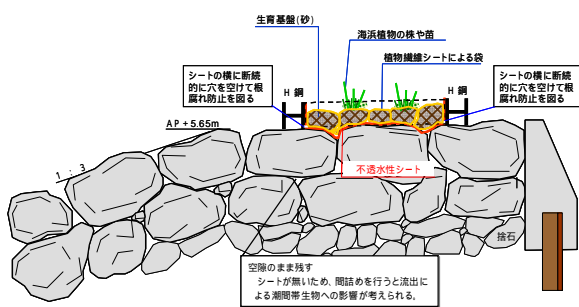


H22年度実施計画に反映

## 2. 護岸の緑化試験施工とモニタリング

| 項目   | 目的  | 方法                          | 時期              | 数量等   |
|------|---|-----------------------------|-----------------|---|
| 緑化試験 | <ul style="list-style-type: none"> <li>護岸構造を利用した基盤の形成方法を見出す。</li> <li>石積み護岸の立地環境に合う植物を確認する。</li> <li>立地環境に合った緑化手法を見出す。</li> </ul> | 発芽及び移植試験ヤードにおける種まき、植え込み後の観察 | 平成21年4月～平成22年3月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>発芽ヤードでは、発芽状況と種類、活着状況、他の植物の侵入状況、基盤の保持状況、天候を観察</li> <li>移植ヤードでは、活着状況、他の植物の侵入状況、基盤の保持状況、天候を観察</li> <li>観察頻度は4～9月は2週間に1回、10～3月は1ヶ月に1回</li> </ul> |

### 土壌による緑化



### 砂の間詰めによる緑化

